

平成19年度 能力考課シート

所属(施設名)	職種 保育士・看護師・調理・用務員・セラピスト	氏名
---------	----------------------------	----

考課項目	考課項目の内容と着眼点	本人考課 (あてはまるものに○)	所長 考課	課長 確認	本人記入欄 (考課の理由、今後の課題)
		上段:5~1/下段:着眼点別a~c			
1. 変革力	現状に満足せず、保育所等の職員として新たな課題や困難な課題に挑戦する。 【着眼点】 1. 現状に満足せず、改革・改善策を積極的に提案し、メンバーや周囲の関係者から賛同を得ている。 2. 経験主義にとらわれず、園の方針や保育目標から新しい考え方を作り出し、次への改善・工夫をしている。 3. 困難な課題に挑戦し、問題解決のための障害を取り除いている。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			
2. 市民・保護者満足志向	専門職意識を押し付けることなく、市民・保護者の立場に立って応対し職務を遂行する。 【着眼点】 1. 保護者との連携をはかり、信頼関係を築きながら業務に取り組んでいる。 2. 専門職意識を相手に押し付けず、保護者や子どもの立場で考え、行動している。 3. 丁寧な言葉づかいをし、好感の持てるマナー・態度・身だしなみで市民・保護者に応対している。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			
3. コミュニケーション	職場において必要とされるコミュニケーション(報告・連絡・相談)を積極的に行う。 【着眼点】 1. 上司・メンバーへの報告・連絡・相談を的確、確実にしている。 2. 書類をわかりやすく整理したり、担当業務の情報を積極的に発信し、情報の共有に努めている。 3. 打ち合わせや会議等では、メンバーの意見をよく聴き、自らも積極的に発言している。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			
4. 職務遂行力	仕事の目的や自己の役割を自覚し、主体的に取り組む職務をやり遂げる。 【着眼点】 1. 仕事の目的やポイントを押さえ、優先順位を判断し、適切かつ迅速に業務を処理している。 2. 曖昧さやミスから生ずるトラブルをなくすため、仕事内容のチェック・詰りをきちんと行っている。 3. 責任感を持って職務を遂行し、結果や自己の言動に対して責任回避・責任転嫁をしない。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			
5. 自己能力開発	職務に関する新しい専門知識やスキルの習得など、自己啓発に積極的に取り組む。 【着眼点】 1. 日頃から職務に関連する新しい知識や必要なスキルの習得に努めている。 2. 職務に関するセミナー・研修・研究会へ参加するなど、自己啓発に積極的な行動が見られる。 3. 担当以外の業務にも進んで取り組んでいる。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			
6. 職場マナー・チーム貢献	組織の規則やルール・マナー守り、他のメンバーと信頼関係を構築し、チームに貢献する。 【着眼点】 1. 職員としての自覚を持ち、職場のルール、マナーを守り、他のメンバーに迷惑をかけない。 2. 孤立せずに、他のメンバーと協力して職務にあたり、チームに貢献している。 3. 仕事をひとりで抱え込まずに、必要に応じメンバーの協力を求めている。	5 4 3 2 1 a b c a b c a b c			

各項目の着眼点について、下記の「着眼点の考課基準」を参考にa~cの考課を記入します。次に、「考課項目の考課の目安」を参考に1~5の考課を記入します。  
各項目の1~5の考課に×2点します。考課点は、6項目の合計で60点満点となります。

考課点

a	このような行動が、よく見られる(傾向が強い)
b	このような行動が、たまに見られる(傾向がある)
c	このような行動は、ほとんど見られない(傾向がない)

5	オールa	2	bとc
4	aとb	1	オールc
3	オールb		

【自由記述】 現在、努力して取り組んでいることは何ですか。(今後、取り組みたい課題でも結構です。)

所長(園長)署名	課長署名
----------	------